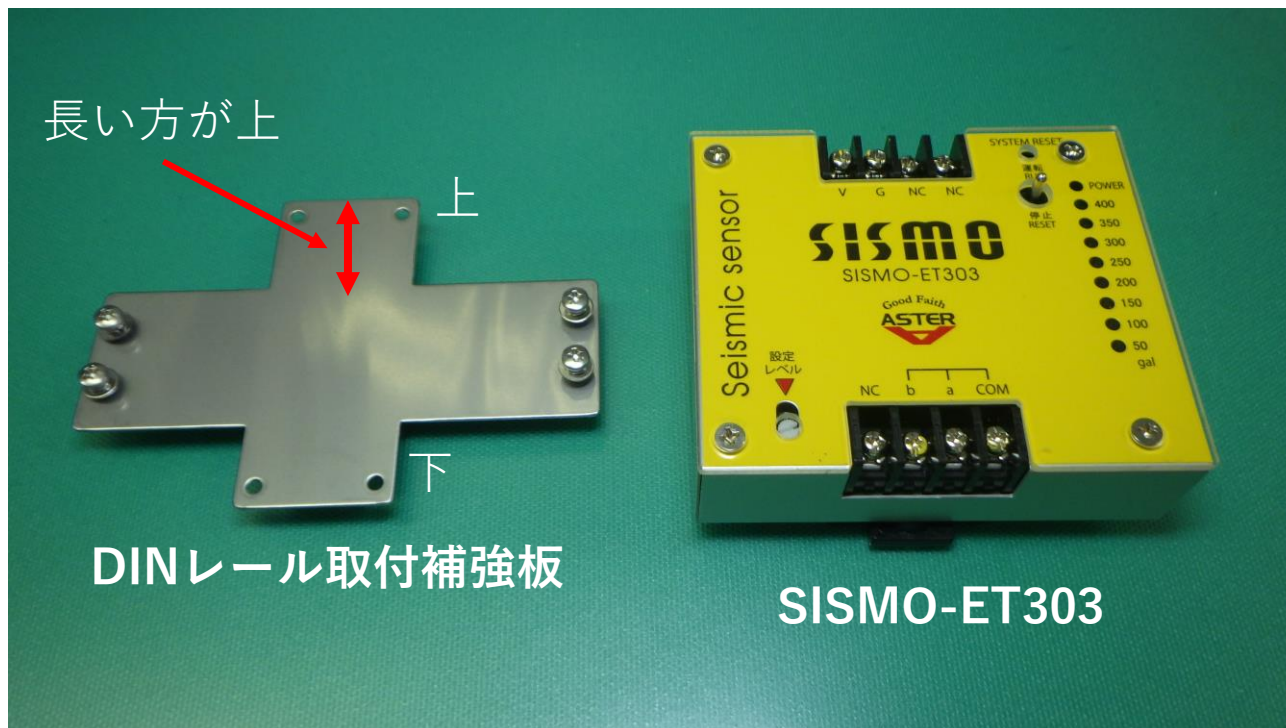


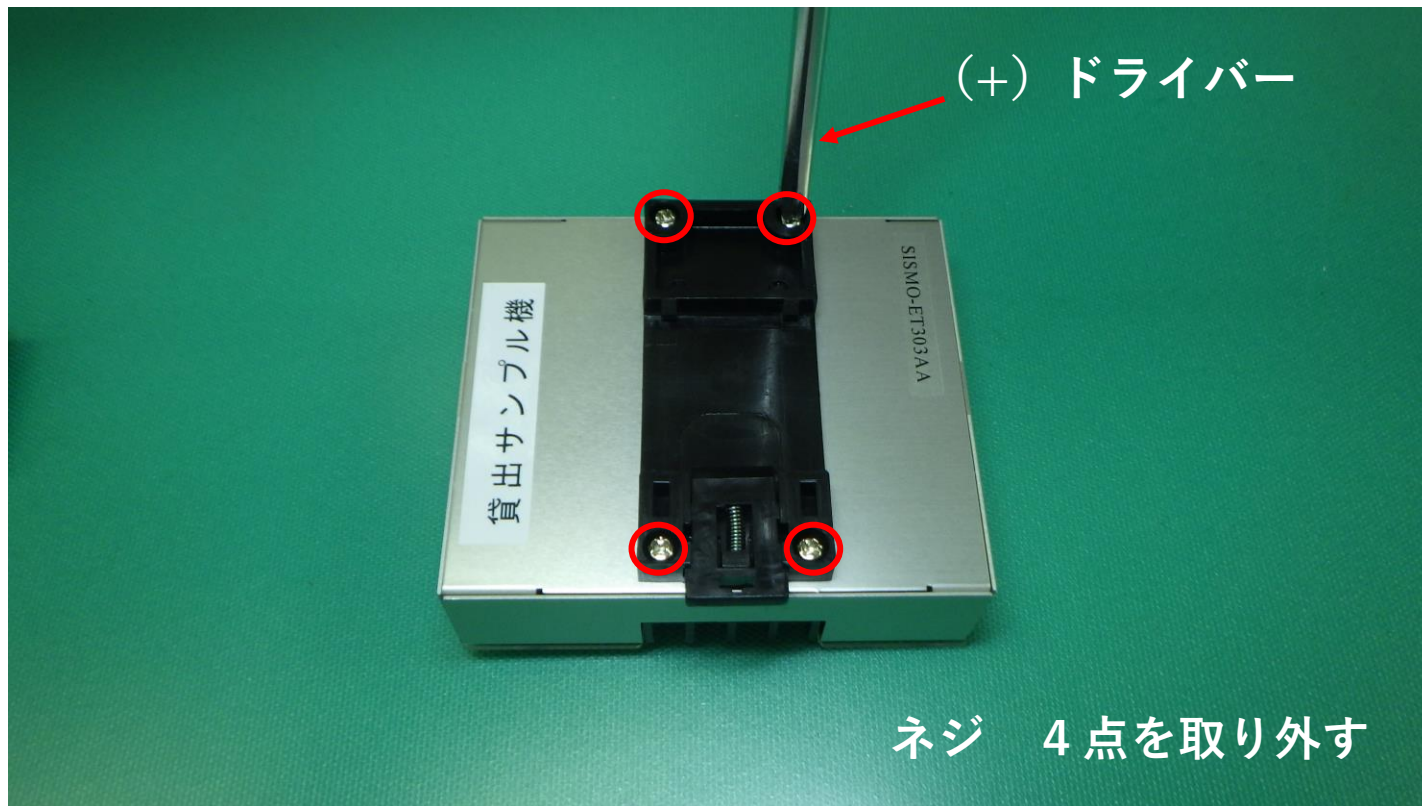
# SISMO-ET303 DINレール 取付補強板 作業手順書

- 1、“DINレール取付補強板” と感震器SISMO-ET303を用意します。  
(オプション販売品)



※ 感震器SISMO-ET303がDINレールにガタつかず固定されていないと誤動作の原因となります。

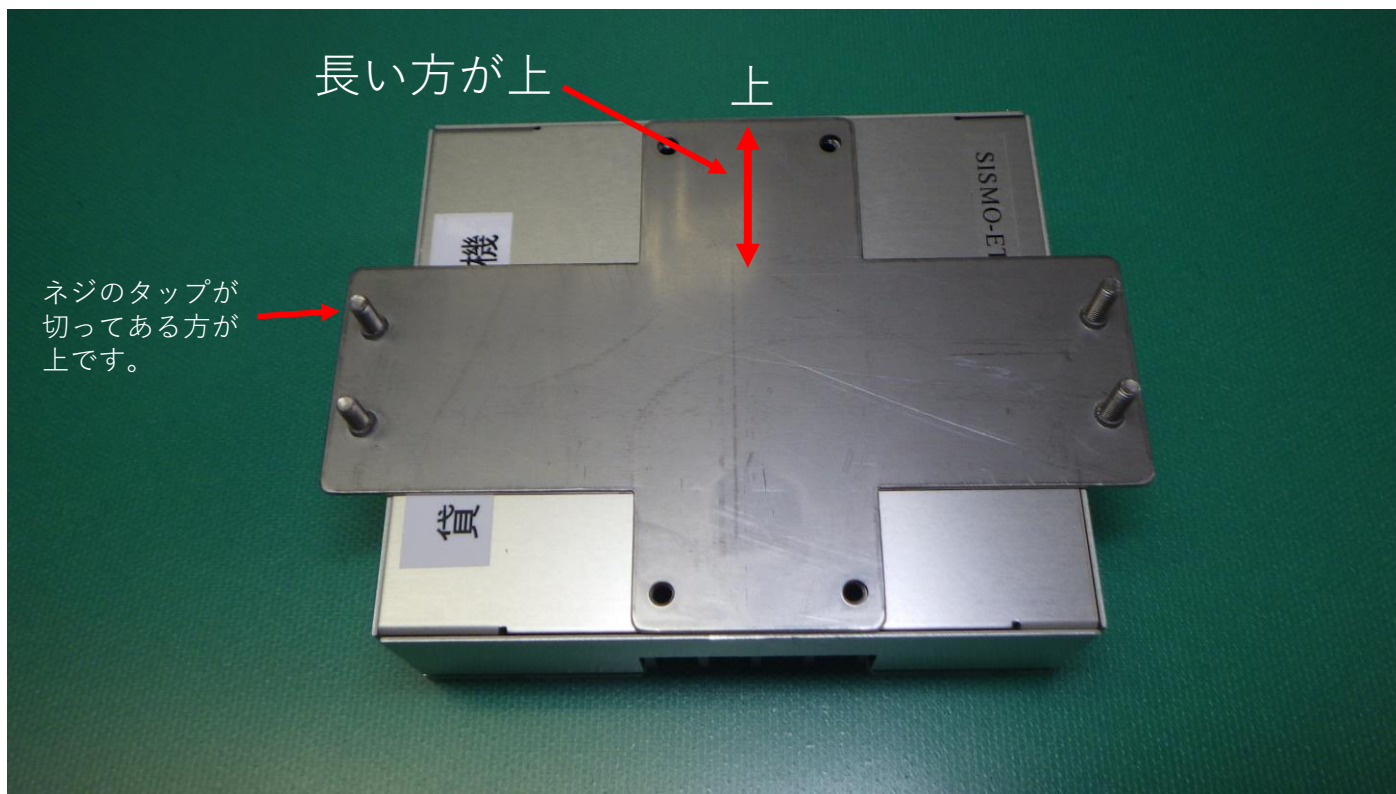
2、感震器SISMO-ET303をひっくり返してネジ4点を (+) ドライバーで外します。



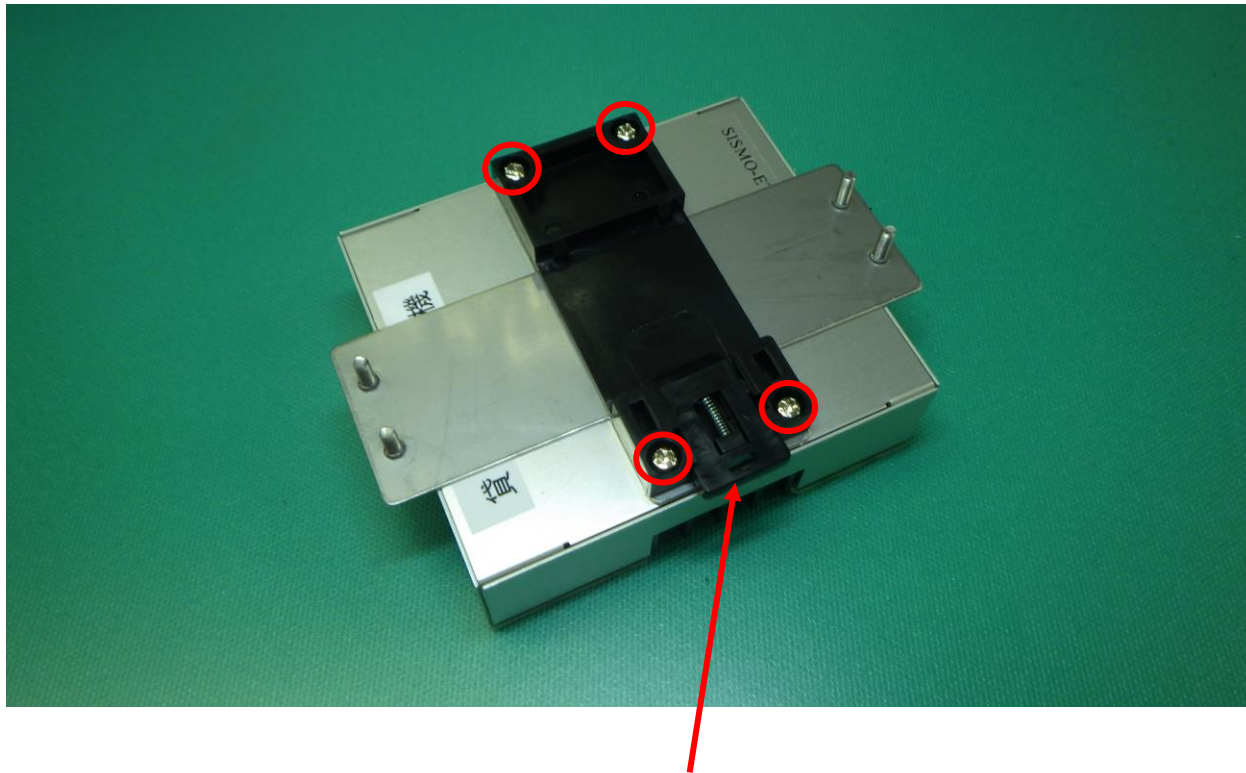
3、DINレール取付プレート（樹脂：黒）を外したところ。



- 4、感震器SISMMO-ET303にDINレール取付補強板を乗せたところ。  
※ ツバの長い方が上です。



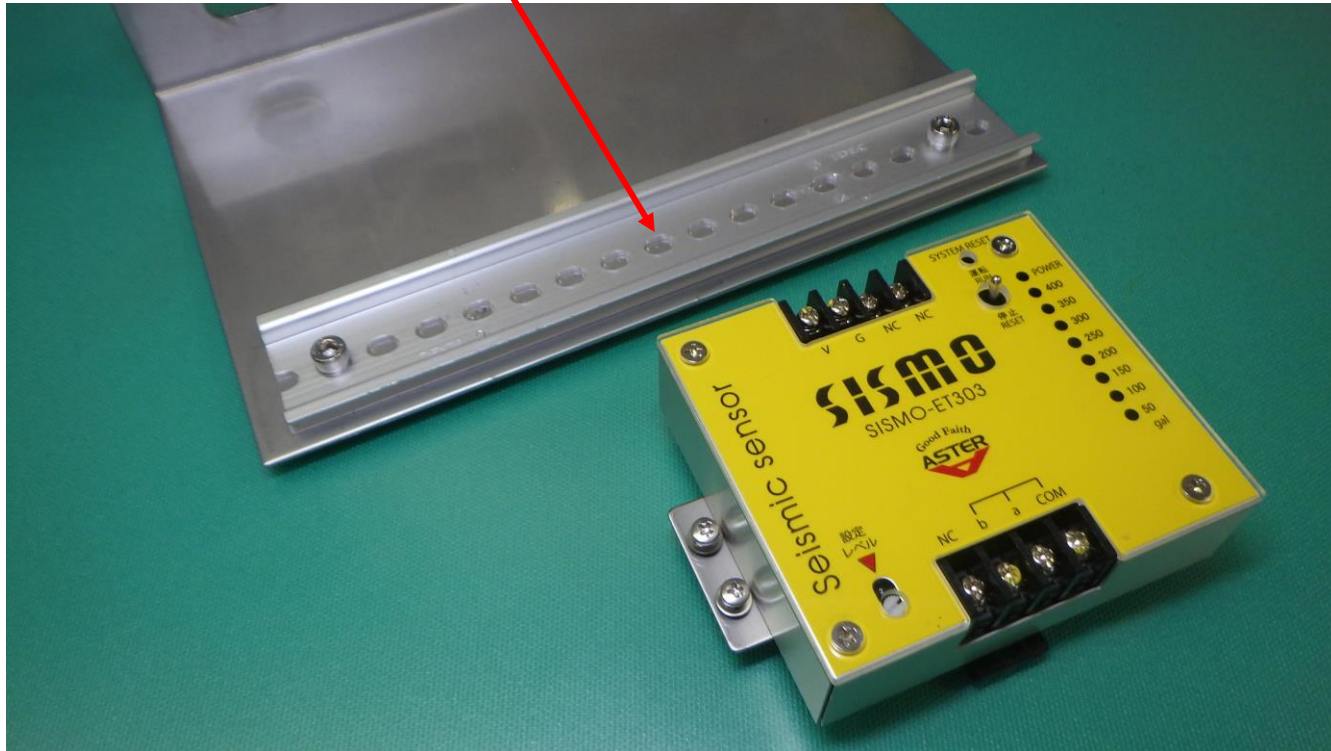
5、DINレール取付補強板の上にDINレール取付プレート（樹脂：黒）を乗せてネジ4点を（+）ドライバーで止めます。



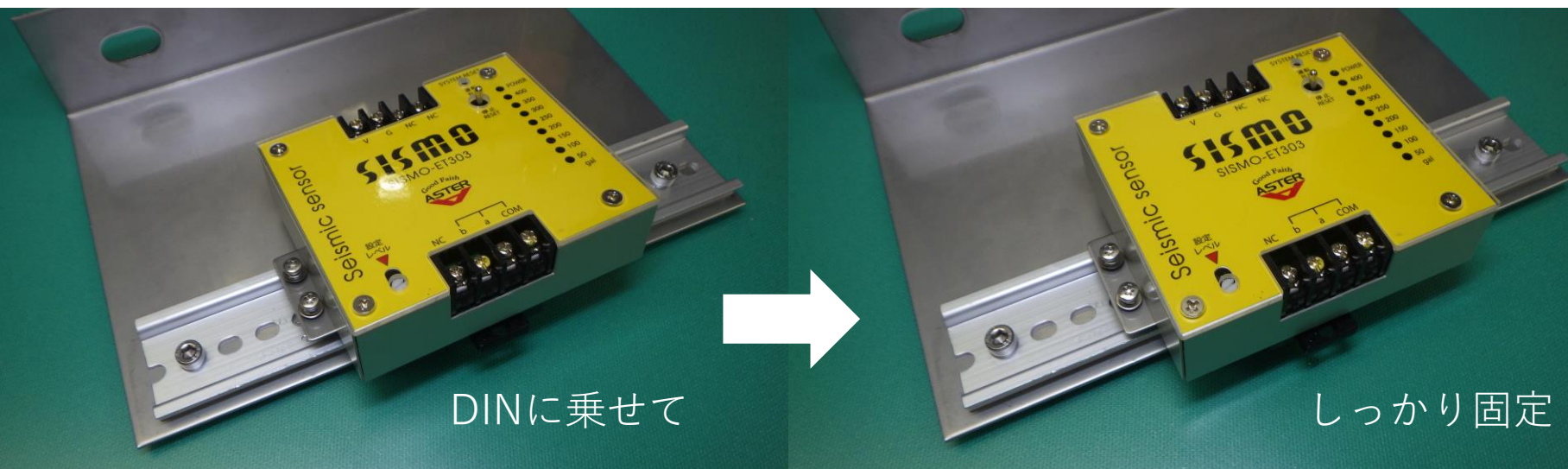
※ DINレール取付プレート（樹脂：黒）の爪は下です。

6、DINレール取付補強板を取り付けた感震器SISMO-ET303をDINレールに取り付ける方法を説明します。

DINレール



7、DINレール取付プレート（樹脂：黒）をDINに固定します。

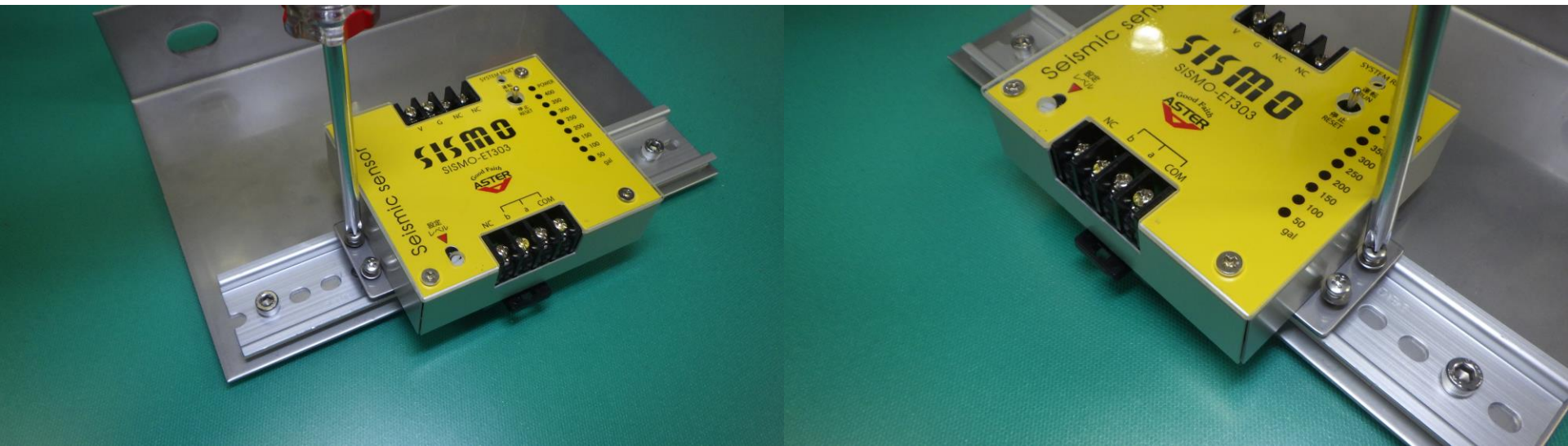


DINに乗せて

しっかり固定

8、DINレール取付補強板のネジ4点を (+) ドライバーで締めて固定します。

- ※ 4つのネジに均等にテンションをかけます。  
締めすぎるとDINレール取付プレート（樹脂：黒）が外れるので、注意して締めてください。



※ DINレール取付プレート（樹脂：黒）が外れ無い程度まで締めます。

“感震器がDINレールとガタツキが無いか確認してください。”